

ボッシュ株式会社 電動工具事業部

ホームページ：http://www.bosch.co.jp
〒150-8360 東京都渋谷区渋谷 3-6-7

コールセンターフリーコール

フリーコール 0120-345-762

(土・日・祝日を除く、午前 9:00～午後 5:30)

* 携帯電話からお掛けのお客様は、TEL. 03-5485-6161
をご利用ください。コールセンターフリーコールのご利用
はできませんのでご了承ください。



3 165140 709255

F 016 L70 925 (2018.02)

コードレスガーデンバリカンセット ISIO2



取扱説明書（保証書）

このたびは、弊社コードレスガーデンバリカンセットをお買い求めいただき、誠にありがとうございます。

- ご使用になる前に、この『取扱説明書』をよくお読みになり、正しくお使いください。
- お読みになった後は、この『取扱説明書』を大切に保管してください。わからないことが起きたときは、必ず読み返してください。

- 本取扱説明書に記載されている、日本仕様の能力・型番などは、外国語の印刷物とは異なる場合があります。
- 本製品は改良のため、予告なく仕様等を変更する場合があります。
- 製品のカatalog請求、その他ご不明な点がありましたら、お買い求めになった販売店または弊社までお問い合わせください。



目次

| | |
|-------------------------------|----|
| ●安全上のご注意 | |
| 警告表示の区分 | 2 |
| コードレス工具全般についての注意事項 | 2 |
| コードレス芝生バリカンおよび | |
| コードレス園芸バリカンについての注意事項 | 9 |
| 充電用 AC アダプターについての注意事項 | 12 |
| ●リサイクルのために | |
| 使用済みバッテリーのリサイクルにご協力ください | 13 |
| ●本製品について | |
| 用途 | 15 |
| 仕様 | 15 |
| 各部の名称 | 16 |
| 標準付属品 | 16 |
| 別売アクセサリ | 17 |
| ●使い方 | |
| バッテリーを準備する | 18 |
| 作業前の準備をする | 20 |
| 作業する | 21 |
| ●別売アクセサリ | |
| 延長ハンドルを使用する | 25 |
| 噴霧器を使用する | 30 |
| ●困ったときは | |
| 故障かな?と思ったら | 36 |
| 修理を依頼するときは | 38 |
| ●お手入れと保管 | |
| クリーニング | 39 |
| 保管 | 39 |

ご安全
注意の

のリ
サイク
ル
のため
に

本製
品
につ
いて

使
い
方

別
売
ア
ク
セ
サ
リ



困
っ
た
と
き
は

お
手
入
れ
と
保
管

安全上のご注意

- ◆ 火災、感電、けがなどの事故を未然に防ぐため、次に述べる『安全上のご注意』を必ず守ってください。
- ◆ ご使用前に、この『安全上のご注意』すべてをよくお読みのうえ、指示に従って正しく使用してください。
- ◆ お読みになった後は、ご使用になる方がいつでも見られる所に必ず保管してください。
- ◆ 他の人に貸し出す場合は、一緒に取扱説明書もお渡しください。

警告表示の区分

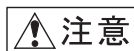
ご使用上の注意事項は  危険、 警告、 注意 に区分していますが、それぞれ次の意味を表わします。




- ◆ 誤った取り扱いをしたときに、使用者が死亡または重傷を負う可能性が大きい内容のご注意。



- ◆ 誤った取り扱いをしたときに、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容のご注意。



- ◆ 誤った取り扱いをしたときに、使用者が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容のご注意。

なお、 注意 に記載した事項でも、状況によっては重大な結果に結び付く可能性があります。いずれも安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。

コードレス工具全般についての注意事項

ここでは、コードレス工具全般の『安全上のご注意』についてご説明します。今回お買い求めいただいたコードレスガーデンバリカンセットには、当てはまらない項目も含まれています。

1. 専用のバッテリー以外を使用しないでください。

- ◆ この取扱説明書に記載されているバッテリー以外は充電しないでください。
- ◆ 改造したバッテリー（分解して、セルなどの内蔵部品を交換したバッテリーを含む）を使用しないでください。

工具本体の性能や安全性を損なう恐れがあり、けがや故障、発煙、発火などの原因になります。

2. バッテリーを火中に投入したり、加熱したりしないでください。

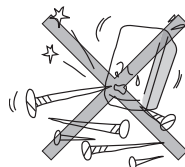


3. バッテリーに釘を刺したり、衝撃を与えたりしないでください。

4. バッテリーを分解したり、改造したりしないでください。

5. バッテリーの端子間を短絡させないでください。

- ◆ バッテリーを金属と一緒に工具箱や釘袋などに保管しないでください。



6. バッテリーを火のそばや炎天下などの高温の場所で充電・使用・保管しないでください。

発熱・発火・破裂の恐れがあります。

7. 専用の充電用ACアダプター以外では、充電しないでください。

- ◆ 他の充電用アダプターでバッテリーを充電しないでください。

バッテリーの液漏れや発熱、破裂の恐れがあります。



警告

1. 正しく充電してください。

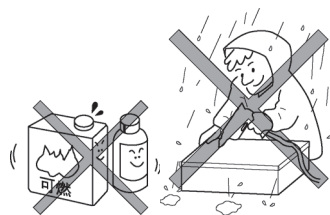
- ◆ 充電用 AC アダプターは、定格表示してある電源で使用してください。直流電源やエンジン発電機では、使用しないでください。
- ◆ 温度が 0℃未満、または温度が 45℃以上ではバッテリーを充電しないでください。
- ◆ バッテリーは、換気の良い場所で充電してください。充電中、バッテリーや充電用 AC アダプターを布などで覆わないでください。
- ◆ 充電用 AC アダプターを使用しない場合は、電源プラグを電源コンセントから抜いてください。

2. 感電に注意してください。

- ◆ ぬれた手で電源プラグに触れないでください。

3. 作業場の周囲状況も考慮してください。

- ◆ コードレス工具、充電用 AC アダプター、バッテリーは、雨中で使用したり、湿った、またはぬれた場所で使用しないでください。
- ◆ 作業場は十分に明るくしてください。
- ◆ 可燃性の液体やガスのある所で使用したり、



4. 保護めがねを使用してください。

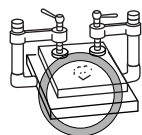
- ◆ 作業時は、保護めがねを使用してください。また、粉じんの多い作業では、防じんマスクを併用してください。

5. 防音保護具を着用してください。

- ◆ 騒音の大きい作業では、耳栓、耳覆い（イヤマフ）などの防音保護具を着用してください。

6. 加工するものをしっかりと固定してください。

- ◆ 加工するものを固定するために、クランプや万力などを利用してください。手で保持するより安全で、両手でコードレス工具を使用できます。



7. 次の場合は、コードレス工具のスイッチを切り、バッテリーを本体から抜いてください。

- ◆ 使用しない、または修理する場合。
- ◆ 刃物、ビットなどの付属品を交換する場合。
- ◆ その他危険が予想される場合。



8. 不意な始動は避けてください。

- ◆ スイッチに指を掛けて運ばないでください。
- ◆ 充電用 AC アダプターを差し込む前にスイッチが切れていることを確認してください。

9. 指定の付属品やアタッチメントを使用してください。

- ◆ この取扱説明書、およびボッシュ電動工具カタログに記載されている付属品やアタッチメント以外のものは使用しないでください。

10. バッテリーの液が目に入ったら直ちにきれいな水で十分洗い、医師の治療を受けてください。

11. 使用時間が極端に短くなったバッテリーは使用しないでください。

12. ご使用済みのバッテリーは、一般家庭ゴミとして捨てないでください。

捨てられたバッテリーが、ゴミ収集車内などで破壊されてショートし、発火・発煙の原因になる恐れがあります。

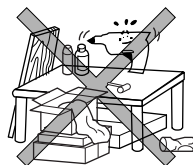
13. 充電電池以外のバッテリーは、充電しないでください。（マンガン乾電池等）



注 意

1. 作業場は、いつもきれいに保ってください。

ちらかった場所や作業台は、事故の原因となります。



2. 子供や本機の操作に知識のない人、補助を必要とする人には、コードレス工具や充電用ACアダプターを使用させないでください。

◆ この機器で遊ぶことがないように、子供を監視することが望ましい。

3. 使用しない場合は、きちんと保管してください。

◆ 乾燥した場所で、子供の手の届かない安全な所、または鍵のかかる所に保管してください。

◆ コードレス工具やバッテリーを、温度が 50℃以上に上がる可能性のある場所（金属の箱や夏の車内など）に保管しないでください。

4. 無理して使用しないでください。

◆ 安全に能率よく作業するために、コードレス工具の能力に合った速さで作業してください。

◆ モーターがロックするような無理な使い方はしないでください。

5. 作業に合ったコードレス工具を使用してください。

◆ 小型のコードレス工具やアタッチメントは、大型のコードレス工具で行う作業には使用しないでください。

◆ 指定された用途以外に使用しないでください。

6. きちんとした服装で作業してください。

◆ だぶだぶの衣服やネックレスなどの装身具は、回転部に巻き込まれる恐れがあるので、着用しないでください。

◆ 屋外での作業の場合には、ゴム手袋と滑り止めのついた履物の使用をお勧めします。

◆ 長い髪は、帽子やヘアカバーなどで覆ってください。



7. コードレス工具は、注意深く手入れをしてください。

- ◆ 安全に能率よく作業していただくために、刃物類は常に手入れをし、よく切れる状態を保ってください。
- ◆ 付属品の交換は、取扱説明書に従ってください。
- ◆ 充電用 AC アダプターのコードは定期的に点検し、損傷している場合は、お買い求めの販売店、またはボッシュ電動工具サービスセンターに修理を依頼してください。
- ◆ 延長コードを使用する場合は、定期的に点検し、損傷している場合には交換してください。
- ◆ 握り部は、常に乾かしてきれいな状態に保ち、油やグリースなどが付かないようにしてください。

8. 充電用ACアダプターのコードを乱暴に扱わないでください。

- ◆ コードを持って充電用 AC アダプターを運んだり、コードを引っ張って電源コンセントから抜かないでください。
- ◆ コードを熱、油、角のとがった所に近づけないでください。
- ◆ コードが踏まれたり、引っかけられたり、無理な力を受けて損傷することがないように充電する場所に注意してください。



9. 無理な姿勢で作業をしないでください。

- ◆ 常に足元をしっかりとさせ、バランスを保つようにしてください。



10. 調節キーやレンチなどは、必ず取り外してください。

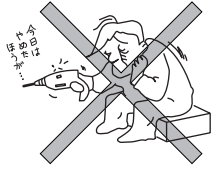
- ◆ スイッチを入れる前に、調節に用いたキーやレンチなどの工具類が取り外されていることを確認してください。

11. 屋外使用に合った延長コードを使用してください。

- ◆ 屋外で充電する場合、キャブタイヤコード、またはキャブタイヤケーブルの延長コードを使用してください。

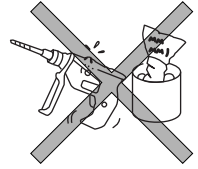
12. 油断しないで十分注意して作業を行ってください。

- ◆ コードレス工具を使用する場合は、取り扱い方法、作業の仕方、周りの状況など十分注意して慎重に作業してください。
- ◆ 常識を働かせてください。
- ◆ 疲れている場合は、使用しないでください。



13. 損傷した部品がないか点検してください。

- ◆ 使用前に、保護カバーやその他の部品に損傷がないか十分点検し、正常に作動するか、また所定機能を発揮するか確認してください。
- ◆ 可動部分の位置調整、および締め付け状態、部品の破損、取り付け状態、その他運転に影響を及ぼすすべての個所に異常がないか確認してください。
- ◆ 電源プラグやコードが損傷した充電用 AC アダプターや、落としたり、何らかの損傷を受けた充電用 AC アダプターは使用しないでください。
- ◆ 損傷した保護カバー、その他の部品交換や修理は、取扱説明書の指示に従ってください。
取扱説明書に指示されていない場合は、お買い求めの販売店、またはボッシュ電動工具サービスセンターに修理を依頼してください。
- ◆ スイッチで始動、および停止操作のできないコードレス工具は、使用しないでください。



14. コードレス工具の修理は、専門店で依頼してください。

- ◆ サービスマン以外の方はコードレス工具、充電用 AC アダプター、バッテリーを分解したり、修理・改造は行わないでください。
- ◆ コードレス工具が熱くなったり、異常に気付いたときは、点検・修理に出してください。
- ◆ この製品は、該当する安全規格に適合しているので改造しないでください。
- ◆ 修理は、必ずお買い求めの販売店、またはボッシュ電動工具サービスセンターにお申し付けください。修理の知識や技術のない方が修理すると、十分な性能を発揮しないだけでなく、事故やけがの原因となります。

この取扱説明書は、大切に保管してください。

コードレス芝生バリカンおよびコードレス園芸バリカンについての注意事項


コードレス工具全般の『安全上のご注意』について、前項ではご説明しました。ここでは、芝生バリカンおよび園芸バリカンをお使いになるうえで、さらに守っていただきたい注意事項についてご説明します。



警告

1. 取扱説明書に記載されている用途、または能力以上の作業に使用しないでください。
 - ◆ 発煙・発火また思わぬ事故の原因になります。
2. 作業を始める前に、本体のネジやナットに緩みやキズがないか確認してください。
 - ◆ 緩んでいたり傷ついたりすると、思わぬ事故の原因になります。
3. 作業時は、必ず保護メガネ、長靴、長ズボンを着用してください。
 - ◆ 着用していないと、小石が飛散したときなど、けがの原因になります。
4. 感電に注意してください。
 - ◆ 使用中、身体をアースされているものに接触させないようにしてください。（例えば、パイプ、暖房器具、電子レンジ、冷蔵庫などの外枠）
5. 雨中での作業や、ぬれた芝の刈り込みは行わないでください。また、本体を雨ざらしにしたり、ぬれた場所に置いたりしないでください。
 - ◆ 感電の恐れがあります。
 - ◆ バッテリーが発煙、発火、破裂する恐れがあります。
6. 使用する前に、近くに人や動物がいないことを必ず確認してください。また、使用中は人や動物を近づけないでください。
 - ◆ けがの原因になります。

7. 使用中は、機械の先端部分やブレード（刃）に、手や顔を近づけないでください。
 - ◆ けがの原因になります。
8. ブレードの回転速度が落ちるような使い方はしないでください。
 - ◆ モーターに過剰な負荷がかかり、故障の原因になります。
9. 使用中に機械の調子が悪くなったり、異常音がしたときは、直ちに「メインスイッチ」を切ってください。使用を中止し、お買い求めの販売店またはボッシュ電動工具サービスセンターに点検を依頼してください。
 - ◆ そのまま使用していると、事故の原因になります。
10. 安全ロックスイッチを押し込んだ状態で固定しないでください。
 - ◆ 安全ロック機構が働かず、けがの原因になります。
11. 熱源の近くや、直射日光の当たる場所に放置しないでください。
 - ◆ バッテリーが発煙、発火、破裂する恐れがあります。
12. 誤って落としたり、ぶついたりしたときは、先端工具や本体などに破損や亀裂、変形がないことをよく点検してください。
 - ◆ 破損や亀裂、変形があると、事故の原因になります。
13. 急勾配の斜面では使用しないでください。
ゆるやかな斜面でも、ハンドルをしっかりとぎり、足元に注意してください。
 - ◆ 転倒したりして、思わぬ事故の原因になります。
14. 本体後部の端子部分に、金属類を接触させないでください。
また、釘などの金属類と一緒に箱などに、入れないでください。
 - ◆ バッテリーが発煙、発火、破裂する恐れがあります。

 注 意

ご安全
注意の

1. 先端工具や付属品は、取扱説明書に従って確実に取り付けてください。
 - ◆ 確実にないと外れたりし、けがの原因になります。
2. 作業を始める前に、小石や枝などの異物がないことを確認してください。また、壁や縁石などの障害物にブレード（刃）を当てないでください。
 - ◆ 異物やブレード（刃）の破片が飛散すると、けがの原因になります。
3. 使用中は本体を確実に保持してください。
 - ◆ 確実に保持しないとけがの原因になります。
4. 充電中、異常発熱などの異常に気がついたときは、直ちに電源プラグを電源コンセントから抜き、充電を中止してください。
 - ◆ そのまま充電を続けると発煙、発火、破裂の恐れがあります。
5. 使用しないときや持ち運び、ブレード（刃）を交換するときなどは、必ずブレードカバーを取り付けてください。
 - ◆ 刈刃を露出したままにすると、けがの原因になります。



警 告

ご安全
注意の

1. 本取扱説明書に記載されている、専用の充電用ACアダプター以外は使用しないでください。
 - ◆ 使用すると、故障や思わぬ事故の原因になります。
2. 電源に100Vが確実に供給されていることを確認してください。特に、延長ケーブルを使用するときは、必ず事前に確認してください。
 - ◆ 使用電源の電圧が指定より低いまたは高い状態で使用すると、充電用 AC アダプターおよびバッテリーに支障をきたすばかりでなく、発火の原因になり危険です。
3. 本体の充電用ACアダプター差し込み口に異物を入れないでください。
 - ◆ 異物が入るとショートし、発煙や故障の原因になります。
4. 紙類や布類、畳、カーペット、ビニールなどの上や、綿ぼこりなどほこりの多い場所では充電しないでください。
 - ◆ 火災の恐れがあります。
5. ラッカー、ペイント、ベンジン、シンナー、ガソリン、可燃性ガス、接着剤などのある場所では充電しないでください。
 - ◆ 爆発や火災の恐れがあります。
6. 充電用ACアダプターは充電以外の用途に使用しないでください。

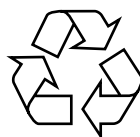
リサイクルのために

使用済みバッテリーのリサイクルにご協力ください

ポツシュは一般社団法人JBRCに加盟し、使用済みコードレス工具用バッテリーのリサイクルを推進しております。恐れ入りますが使用済みのバッテリーは、ポツシュ電動工具取扱店、ポツシュ電動工具サービスセンター、またはJBRCリサイクル協力店へお持ちくださいますようお願いいたします。



【<http://www.jbrc.com>】



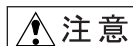
Li-ion

のリ
サイ
クル
に
た
め
に

この電動工具は、リチウムイオンバッテリーを使用しています。リチウムイオンバッテリーは、リサイクル可能な貴重な資源です。

ご使用済みの本体を廃棄するときは、リチウムイオンバッテリーを取り出し（次ページ参照）、使用済みバッテリーのリサイクル活動にご協力くださいますようお願いいたします。

使用済みバッテリーの取り出し

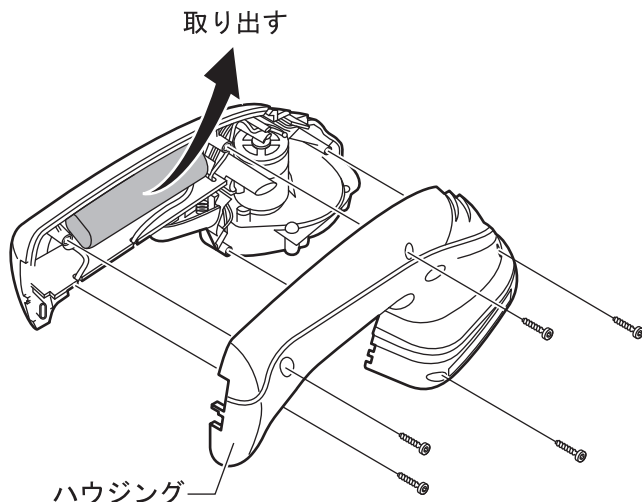


注意

- ◆ 電動工具を廃棄するとき以外は、絶対に本体を分解しないでください。
- ◆ バッテリーを取り出す前に、本体が作動しないことを確認してください。
作動するときは、止まるまで「メインスイッチ③」を引き込み、バッテリーを使い切ってください。

1. 市販のトルクスレンチ（サイズ：T9）を使って、ハウジング固定ネジ5本を外します。
2. ハウジングを分割します。
3. バッテリーに接続されているリード線2本（白と黒）をバッテリーから外します。
4. バッテリーを取り出します。

- ☞ 取り外したバッテリーは、分解しないでください。
- ☞ ショート防止のため、バッテリー端子に絶縁テープ（ビニールテープなど）を貼ってください。



本製品について

用途

- ◆ 芝の刈り込み（芝生バリカン用ブレード使用時）
- ◆ 新芽、細枝などのせん定（園芸バリカン用ブレード使用時）
- ◆ 庭木、草花の害虫駆除、病気防止など園芸用薬剤の散布（別売・噴霧器使用時）

※ 本製品は、ご家庭での使用を想定した製品です。

仕様

本体

| | |
|--------------------------|------------------------|
| 型番 | IS102 |
| 定格電圧 | DC3.6 V |
| ストローク数 | 1000 min ⁻¹ |
| 刈り込み幅 | |
| 芝生バリカン用ブレード | 80 mm |
| 園芸バリカン用ブレード | 120 mm |
| 最大切断能力（枝径） ^{*1} | 8 mmφ（園芸バリカン） |
| 連続作業時間目安 ^{*2} | 最大約 40 分 |
| 質量（内蔵バッテリーを含む） | |
| 芝生バリカン用ブレード装着時 | 500 g |
| 園芸バリカン用ブレード装着時 | 600 g |
| ハンドル（別売）装着時 | 1200g |
| 噴霧器（別売）装着時 | 600g |

*1 作業条件により、切断能力は異なります。

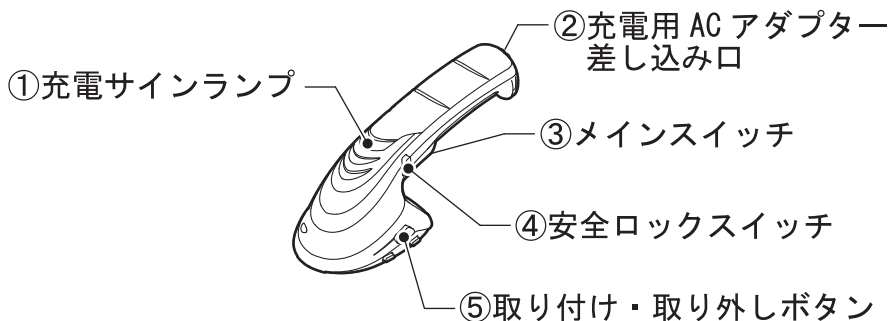
*2 作業条件により、連続作業時間は異なります。

バッテリー

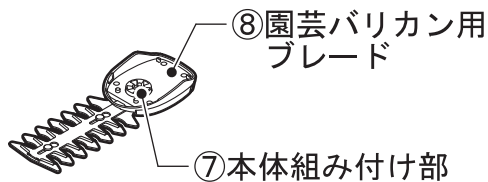
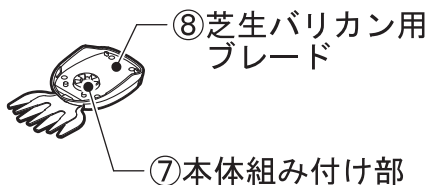
| | |
|--------------|---------------|
| 電圧 | リチウムイオン 3.6 V |
| バッテリー容量 | 1.5 Ah |
| 充電時間（空→フル充電） | 約 3.5 時間 |

つ本
製
い
品
てに

各部の名称

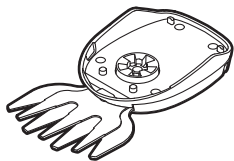


本製品にて

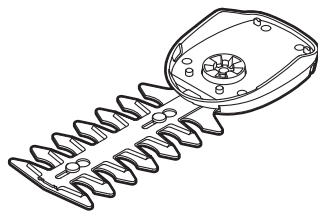


◆イラストの形状・詳細は、実物と異なる場合があります。

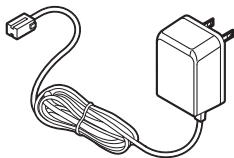
標準付属品



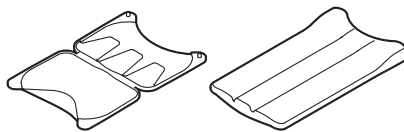
ISI02 用芝生バリカン用ブレード



ISI02 用園芸バリカン用ブレード

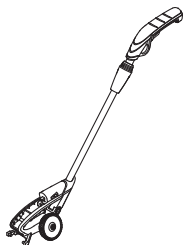


充電用 AC アダプター
(品番 : 2 609 006 411)

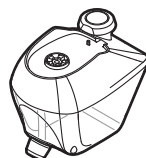


ブレードカバー

別売アクセサリ



ISI02 用延長ハンドル

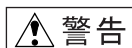


ISI02 用噴霧器

◆イラストの形状・詳細は、実物と異なる場合があります。

本
製
品
に
つ
い
て

使い方



警告

- ◆ 不意の作動によるけがの発生を防ぐため、「メインスイッチ③」に指を掛けないように注意してください。
- ◆ 作業をするとき以外は、ブレードにブレードカバーを取り付けてください。

バッテリーを準備する

● 充電する



警告

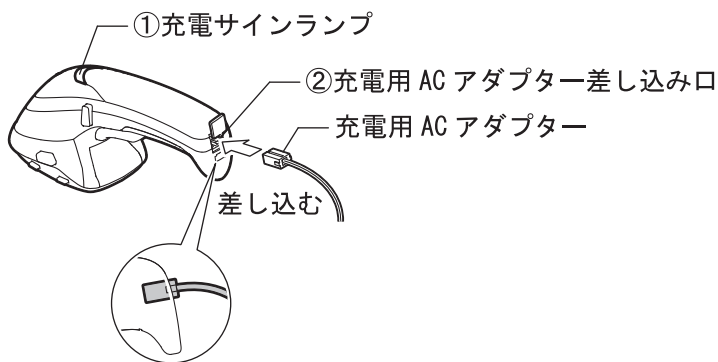
- ◆ 本体破損防止のため、必ず付属の充電用 AC アダプターを使って充電してください。
- ◆ 本体が熱くなっているときは、冷めてから充電してください。
- ◆ エンジン発電機・変圧器で充電用 AC アダプターを使用しないでください。
- ◆ 電源に 100V が確実に供給されていることを確認してください。特に、延長ケーブルを使用するときは、必ず事前に確認してください。
- ◆ 充電するときは、ブレードにブレードカバーを取り付けてください。

1. 充電用 AC アダプターの電源プラグを電源コンセントに差し込みます。
2. 充電用 AC アダプターを本体の充電用 AC アダプター差し込み口②に差し込みます。
充電中は充電サインランプ①が緑色に点滅しています。
充電が完了すると、充電サインランプ①が緑色に点灯します。
3. 充電が終わったら、本体から充電用 AC アダプターを抜きます。
4. 充電用 AC アダプターの電源プラグを電源コンセントから抜きます。

- ☞ バッテリーの残量は充電サインランプ①の表示で知ることができます。（「メインスイッチ③」を“入”にしないと充電サインランプ①は点灯しません。）

| 充電サインランプ | 残量 |
|----------|---------------|
| 緑の点灯 | 35%以上 |
| 緑の点滅 | 15～35% |
| 赤の点滅 | 5～15% |
| 赤の点灯 | 5%以下（充電が必要です） |

上記のサインを目安として、適宜充電してください。



- ☞ 充電中、本体のハンドル部が熱くなりますが、異常ではありません。
- ☞ 仕様に記載されている充電時間（約 3.5 時間）は、最適条件での充電時間です。室温、バッテリーの温度や状態、電源電圧等の要因により、多少長くかかることがあります。
- ☞ 充電しないときは、充電用 AC アダプターの電源プラグを電源コンセントから抜いてください。
- ☞ バッテリーが消耗すると、回路を保護するため、本体が停止します。停止したら、バッテリーを充電してください。バッテリーが消耗している状態で「メインスイッチ③」を引き込み続けると、バッテリーが破損する恐れがあります。
- ☞ バッテリーが充電できなくなったときが、本製品の寿命となります。

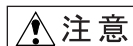
作業前の準備をする

● ブレードを取り付ける・取り外す



警告

◆ けがの発生を防ぐため、ブレードを取り付けたり取り外したりするときは、ブレードカバーを取り付け、「メインスイッチ③」に指が掛からないように注意してください。



注意

◆ ブレードを取り付けたり取り外したりするときは、手など身体を傷つけないように十分注意してください。

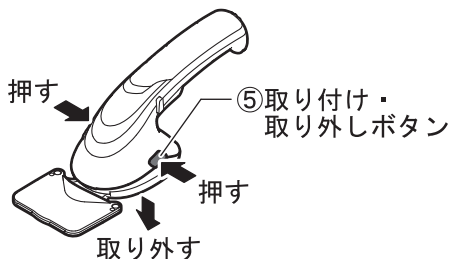
取り付け

1. 「取り付け・取り外しボタン⑤」を両側から押した状態を保持したまま、本体のピンをブレードの本体組み付け部⑦の穴に差し込みます。
2. 「取り付け・取り外しボタン⑤」から、指を離します。
3. ブレードが確実に取り付けられているか確認します。確実に取り付けられていない場合は、取り付け直してください。



取り外し

「取り付け・取り外しボタン⑤」を両側から押した状態を保持したまま、ブレードを引き下げて取り外します。



● メインスイッチの操作

入：「安全ロックスイッチ④」を左右どちらかに押しながら、「メインスイッチ③」を引き込みます。

切：「メインスイッチ③」から指を離します。

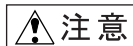


● 芝生バリカンとして使用する



警告

- ◆ 使用するときには、機械の先端部分や芝生バリカン用ブレードに手や顔を近づけないでください。



注意

- ◆ 炎天下での作業はできる限り避けてください。炎天下で作業される場合は、暑さ対策をし、体調に十分注意してください。
- ◆ 作業を始める前に、小石や枝などの異物がないことを確認してください。

芝生の刈り込み

スイッチを入れ、芝生の上をすべらせるようにして前進します。

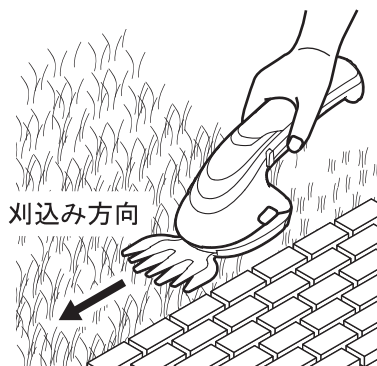
- ☞ 本体の底面を基準にして作業すると、刈り込み高さがそろいやすくなります。
- ☞ 長い芝を刈り込む場合は、日をおいて少しずつ刈ってください。
- ☞ ブレードの破損を防ぐため、ブレードが土に触れないように注意してください。
- ☞ モーターがロックしたり、ストロークが落ちるような使い方はしないでください。



使
い
方

キワ刈り

縁石などのきわ刈りでは、ブレードの跳ね返りを防ぐため、ブレードを縁石に沿わせて刈ってください。

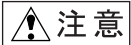


● 園芸バリカンとして使用する



警告

- ◆ 使用するときには、機械の先端部分や園芸バリカン用ブレードに手や顔を近づけないでください。



注意

- ◆ 炎天下での作業はできる限り避けてください。
炎天下で作業される場合は、暑さ対策をし、体調に十分注意してください。
- ◆ 刈り込みを始める前に、ワイヤーフェンスなどが隠れていないか確認してください。
- ◆ かみ込んだ枝などを取り除くときは、手や指がブレードに触れないように注意してください。

☞ 3 mm 以上の枝は、あらかじめ切っておいてください。

☞ 枝などをかみ込んだときは、直ちに「メインスイッチ③」から指を離して、スイッチを切ってください。

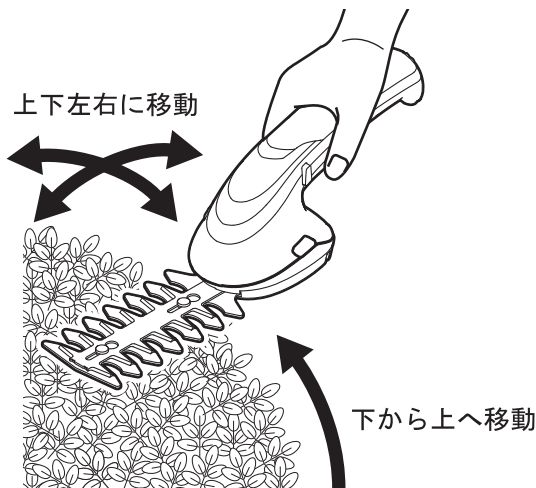
かみ込んだまま「メインスイッチ③」を引き込み続けると、故障の原因になります。

せん定

スイッチを入れ、進行方向に向かって本体を少し傾けながら、ゆっくりと移動させます。

☞ 側面を刈るときは、本体を下から上に向かって移動させるときれいに刈れます。

☞ 上面を刈るときは、いろいろな方向から刈るとよりきれいに仕上がります。




使
い
方

アンチブロッキングシステム

ブレードに枝や異物がかみ込んで、ブレード（刃）や本体に負荷がかかった場合、アンチブロッキングシステムが作動します。

1. ブレード（刃）が約 3 秒間ゆっくり動き、切り落とせるかを、本体が自己判断します。
2. 切り落とせない場合は、本体が自動停止します。

本体が停止した場合は、スイッチを切ってください。

 本体が停止している状態でスイッチを入れ続けると、故障の原因になります。

別売アクセサリ

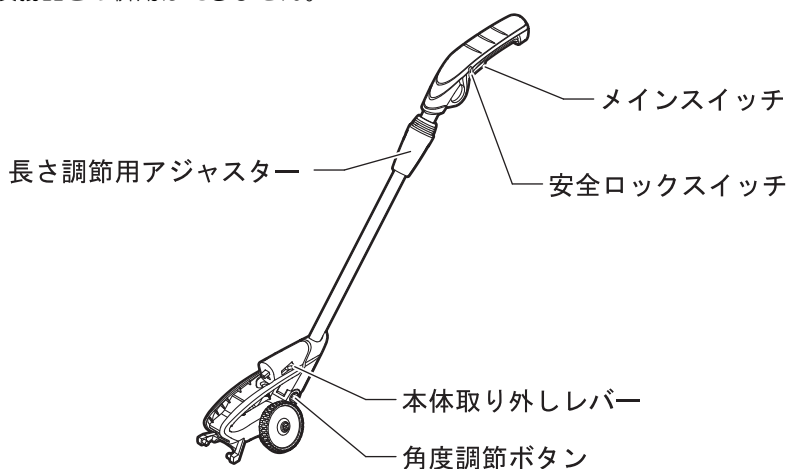
延長ハンドルを使用する

延長ハンドルを使用すると、立ったまま、楽な姿勢で芝生の刈り込み作業ができます。

また、園芸バリカンを使用すると、生垣や植木の高いところの刈り込みにも便利です。

☞ 長さは 80cm～115cm の間で調節可能です。

☞ 噴霧器との併用はできません。

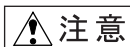


ア別
クセ
サリ
ー売



警告

- ◆ 本体に延長ハンドルを取り付けるときは、ブレードカバーを取り付け、「メインスイッチ」に指が掛からないように注意してください。



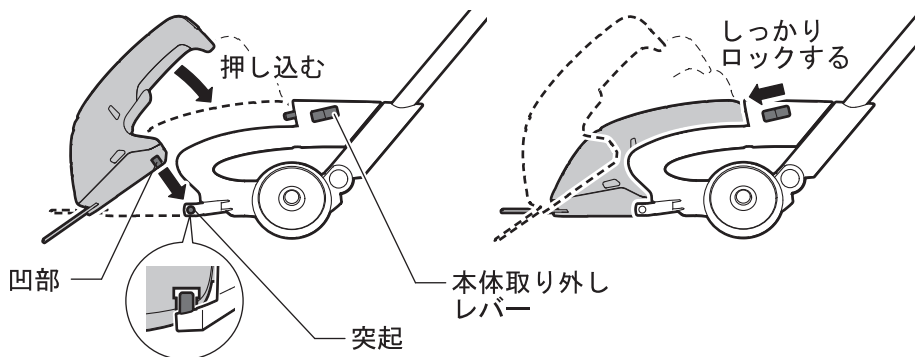
注意

- ◆ 炎天下での作業はできる限り避けてください。
炎天下で作業される場合は、暑さ対策をし、体調に十分注意してください。
- ◆ 作業中はしっかりとハンドルを保持してください。

取り付け

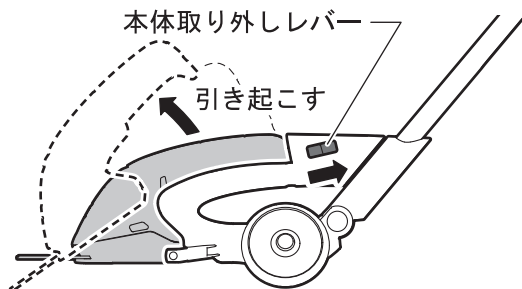
1. 本体にブレードが取り付けられていることを確認します。
ブレードが取り付けられていないときは、取り付けてください。

2. 延長ハンドルの突起に、ブレード底面の凹部を合わせます。
3. 突起と凹部が合ったら、そのまま本体を矢印の方向に押し込みます。
本体取り外しレバーでロックされるまで押し込んでください。
4. 本体が延長ハンドルに、確実に取り付けられているか確認します。



取り外し

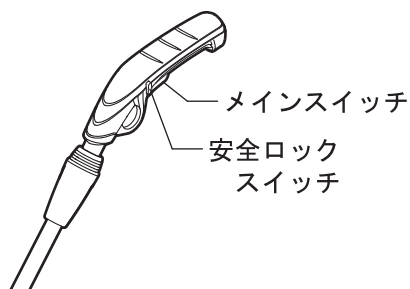
本体取り外しレバーを矢印の方向にスライドさせたまま保持し、本体を矢印の方向に引き上げます。



スイッチの操作

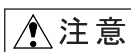
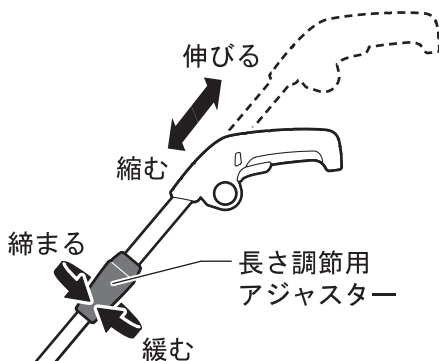
入：「安全ロックスイッチ」を左右どちらかに押しながら、「メインスイッチ」を引き込みます。

切：「メインスイッチ」から指を離します。



延長ハンドルの長さを調節する

1. 長さ調節用アジャスターを時計方向に回して緩めます。
2. 長さを調節します。
3. 長さ調節用アジャスターを反時計方向に回して締めます。

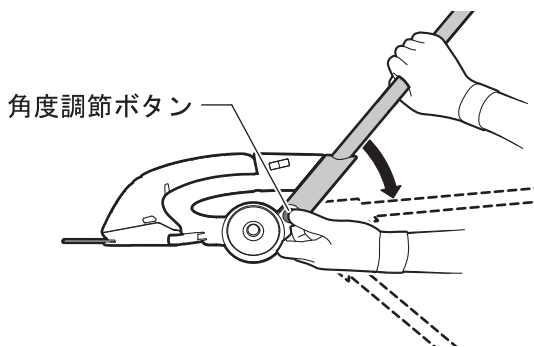


注意

- ◆ アジャスターは、確実に締め付けてください。
確実に締まっていないと、事故やけがの原因になります。

延長ハンドルの角度を調節する

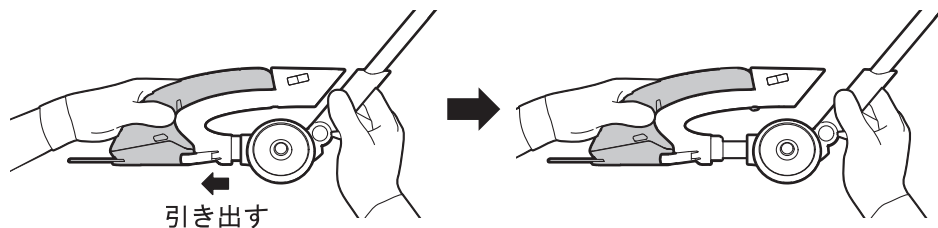
1. 「角度調節ボタン」を押しながら、ハンドルを動かして角度を調節します。
2. 任意の角度に調節したら、「角度調節ボタン」から指を離します。



別
ク
セ
サ
リ
| 売

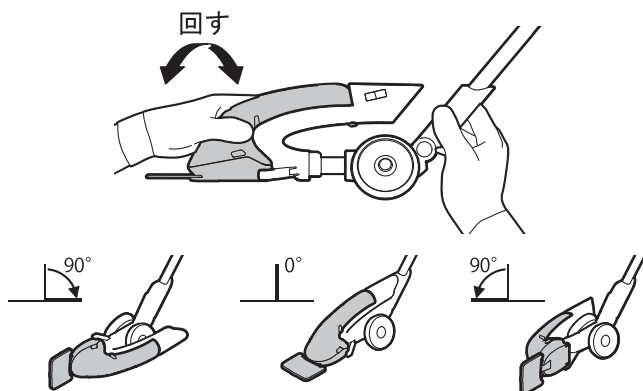
本体の向きを変える

1. 本体とハンドルを持ち、本体を先端側(矢印の方向)に引き出します。

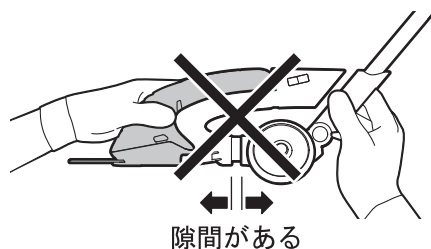


2. 引き出した状態を保持したまま、本体を回して角度を調節します。
角度は、下記の3方向に調節できます。

☞ 90°の方向から角度を変える場合、ハンドルの角度によっては本体が回転できない場合があります。本体とハンドルが当たって本体の角度を調節できないときは、ハンドルの角度を調節してください。

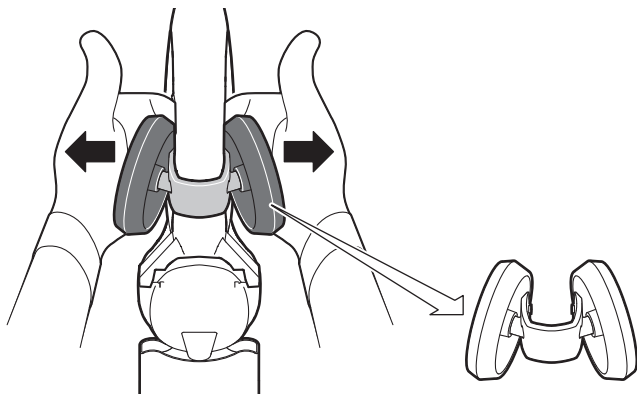


3. 本体から手を離します。
引き出した本体が奥に戻ります。
4. 確実に本体がセットできているか確認します。



車輪を取り外す・取り付ける

車輪を図のように持って左右に開いて取り外します。



取り付けるときは、延長ハンドルの凹に車輪を合わせて、押し込みます。

芝生の刈り込み

車輪を延長ハンドルに取り付けてください。

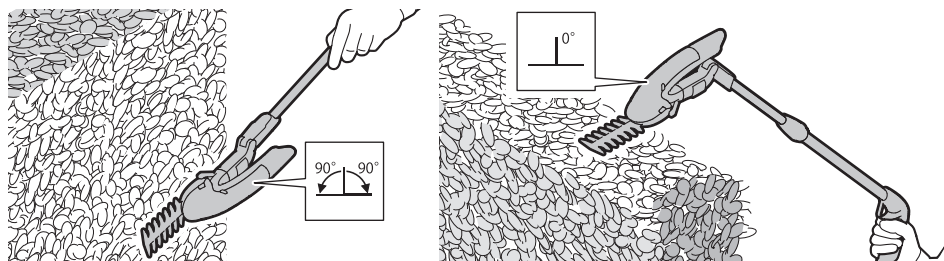
スイッチを入れ、芝生の上をすべらせるようにして前進します。

☞ モーターがロックしたり、ストロークが落ちたりするような使い方はしないでください。

ア別
クセ
セサ
リ
ー売


生垣などの刈り込み

イラストのような使用ができます。



噴霧器を使用する

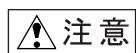
噴霧器を使用すると、庭木、草花の害虫駆除、病気防止など、園芸用薬剤の散布ができます。

 延長ハンドルとの併用はできません。

使用する薬剤について

この噴霧器は園芸用薬剤散布専用です。

園芸用薬剤以外の強酸性、強アルカリ性の液体、可燃性の液体、溶剤などは絶対に使用しないでください。



注意

- ◆ 本体に水や薬剤を掛けしないでください。
絶縁不良、故障の原因になります。

● タンクに園芸用薬剤を入れる



危険

- ◆ 薬剤の使用や処分方法は必ず薬剤の取扱説明書を読み、その指示に従ってください。
- ◆ 可燃性の薬剤(ガソリンやベンジンなど)は、絶対に使用しないでください。発火・爆発の恐れがあります。
- ◆ 薬剤の取扱説明書に記載されている希釈度を確認し、絶対に指定以上の濃度では使用しないでください。調合が正しくない薬剤は、作物を傷めるだけでなく人体にも有害になる恐れがあります。
- ◆ 薬剤を調合するときは、不浸過性の手袋、作業靴を着用してください。



警告

- ◆ 園芸用薬剤以外の強酸性、強アルカリ性、可燃性の液体や溶剤は絶対に使用しないでください。
- ◆ 薬剤を替えるときは、現在使用している薬剤を完全に抜き、タンク内を良く洗浄してから、他の薬剤を入れてください。
薬剤が混ざると、化学変化をおこす恐れがあります。
- ◆ 薬剤は有害です。人や動物に掛けたり触れさせたりしないでください。幼児や子供が触れない場所に保管してください。

注意

- ◆ ゴキブリ、ハエ、蚊などに用いる殺虫剤や防疫用薬剤、下水や便所などに用いる消毒剤、家畜用薬剤は、絶対に使用しないでください。

故障の原因になります。


- ◆ 40℃以上の温水、発熱性の薬剤は安全性を損なう恐れがありますので、使用しないでください。
- ◆ 石灰硫黄合剤や水和剤を使用するときは、水に十分溶かしてから使用してください。十分に溶かしていないと、噴霧器の寿命や性能に悪い影響を及ぼします。
- ◆ 薬剤は、別の容器で薬剤を十分溶かしてからタンクに入れてください。

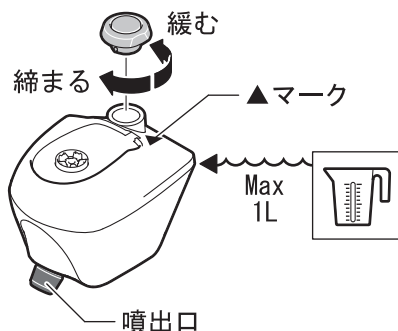
薬剤を直接タンクに入れたり、十分に溶かしていなかったりすると、故障の原因になります。

- ◆ 薬剤はタンクの規程容量以上入れないでください。液漏れや故障の原因になります。

1. キャップを矢印の方向に回して、キャップの“**🔒**”とタンクの“**▲**”を合わせ、キャップを取り外します。

2. タンク内に園芸用薬剤の液体を入れます。

 タンクの容量の上限は、タンク側面から確認できる“Max”の線までです。それ以上入れないでください。



別
ク
セ
サ
リ
ー
売

3. 液体を任意の量入れたら、キャップを矢印の方向に回して、キャップの“**🔒**”とタンクの“**▲**”を合わせ、キャップを締めます。

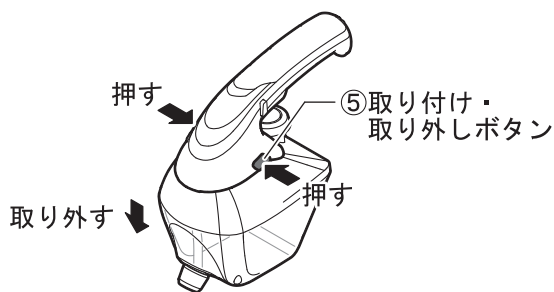
● 噴霧器を本体に取り付ける・取り外す

取り付け

1. 「取り付け・取り外しボタン⑤」を両側から押した状態を保持したまま、本体のピンを噴霧器の本体組み付け部の穴に差し込みます。
2. 「取り付け・取り外しボタン⑤」から、指を離します。
3. 噴霧器が確実に取り付けられているか確認します。
確実に取り付けられていない場合は、取り付け直してください。

取り外し

「取り付け・取り外しボタン⑤」を両側から押した状態を保持したまま、噴霧器を引き下げて取り外します。



● 散布する



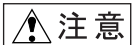
危険

- ◆ 薬剤を散布するときは、吸い込まないようにマスクを着用してください。また、薬剤が直接肌に付かないよう長そでのシャツや帽子、手袋、作業靴、保護メガネなどを着用してください。
- ◆ 薬剤が皮膚に接触した、目に入ったなどのときは、薬剤の取扱説明書に従い、適切な処置を行ってください。
また、少しでも体調が悪くなったときは、すぐに医師の診断を受けてください。



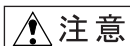
警告

- ◆ 薬剤が近隣の敷地内に飛散したり、川、池、沼などを汚染したりしないように、風向きや周囲の状況を十分に確認して散布してください。
人や動物など、目的以外のものに薬剤が掛からないように注意してください。
- ◆ 本機は、屋外専用です。室内や風通しの悪い場所では使用しないでください。薬剤の誤吸引や発火・爆発の恐れがあります。
- ◆ 可燃性の液体がある場所では使用しないでください。
発火・爆発の恐れがあります。
- ◆ 視界が悪いとき(夜間や天候不良のときなど)は使用しないでください。
- ◆ 雨中で使用したり、雨上がりの湿った場所、またぬれた場所で使用したりしないでください。足元が不安定になり、バランスを失うと、事故やけがの原因となる恐れがあります。また、感電や発煙の恐れがあります。
- ◆ 使用中に調子が悪くなったり、異常音がしたりしたときは、直ちに「メインスイッチ③」を切ってください。使用を中止し、お買い求めの販売店またはボッシュ電動工具サービスセンター(BSC)に点検・修理を依頼してください。
そのまま使用していると、事故の原因になります。
- ◆ 誤って落としたり、ぶついたりしたときは、本体やタンクなどに破損や亀裂、変形がないことをよく点検してください。
破損や亀裂、変形があると、事故の原因になります。



注意

- ◆ 作業する前に、必ず点検を行ってください。点検を怠ると、薬剤が漏れるなど思わぬ事故につながる恐れがあります。
 - ・ 噴霧器が本体に確実に取り付けられているか
 - ・ タンクのキャップはしっかり締まっているか

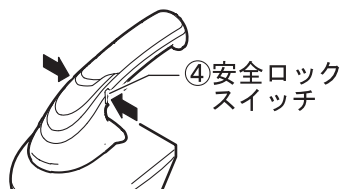


注意

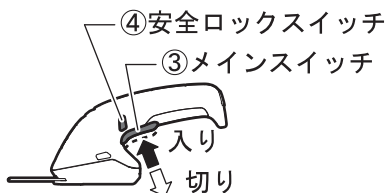
- ◆ 水や薬剤が入っていない状態での空運転は、絶対にしないでください。故障の原因になります。
- ◆ 作業は風の強い日や日中の高温時を避けてください。風向きに注意してください。
- ◆ 散布は必要最低限の領域と量になるようにしてください。
- ◆ 噴出口が詰まって散布できなくなった場合は、直ちに「メインスイッチ③」を“切”にして使用を中止し、本体から取り外し、噴出口の部品を水で洗浄してください。（37 ページの対応を参照してください）
噴出口が詰まったまま「メインスイッチ③」を引き込み続けると、故障の原因になります。
- ◆ タンク内に薬剤を入れたまま、本体を逆さまにしたり倒したりしないでください。
薬剤が漏れることがあります。
- ◆ 噴出口を清掃するときは、不意の作動による散布を防ぐため、噴霧器を本体から取り外してください。

スイッチの操作

入：「安全ロックスイッチ④」を左右どちらかに押しながら、「メインスイッチ③」を引き込みます。

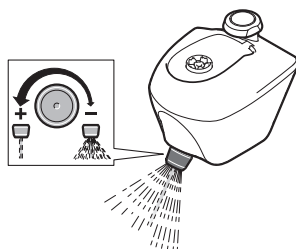


切：「メインスイッチ③」から指を離します。



噴出量を調節する

噴出口の赤いキャップを“甲”側に回すとストレートに、“乙”側に回すとじょうろ状に噴出されます。



● 作業を終了する



注意

- ◆ 余った薬剤を長時間タンクに入れたままにしないでください。部品が傷んだりし、噴霧器の寿命が短くなります。
- ◆ 使用後はタンク内の薬剤などを完全に抜き、きれいな水でタンク内や噴出口を洗浄してください。
- ◆ 石灰硫黄合剤や水和剤を使用したときは、タンク内や噴出口をしっかりと水洗いしてください。目詰まりの原因になります。
- ◆ 余った薬剤及び薬剤を洗浄した排水は、薬剤の取扱説明書の指示に従って処理してください。河川、水源地、下水などに流れないようにしてください。
- ◆ 作業終了後は、器具や着衣類を全てよく洗い、作業者も入浴するか、手、足、顔などを石鹸でよく洗い、うがいをしてください。薬剤を落とさないと、健康を害する恐れがあります。

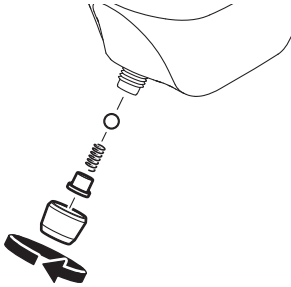
1. 本体からタンクを取り外す。
2. タンク内をきれいな水で洗浄する。
 - ☞ タンク内に薬剤を残さないようにしてください。
 - ☞ 残った薬剤や洗浄した排水の処理は、薬剤の取扱説明書の指示に従ってください。
3. タンク内にきれいな水を入れ、本体に取り付ける。
4. 水を散布し、噴出口を十分に洗浄する。
5. 本体からタンクを取り外す。
6. 直射日光の当たらない風通しの良い場所で、タンクを乾燥させる。水分が残らないよう、十分乾燥させてください。

困ったときは

故障かな？と思ったら

- ① 『取扱説明書』を読み直し、使い方に誤りがないか確かめます。
- ② 次の代表的な症状が当てはまるかどうか確かめます。


| 症 状 | 原 因 | 対 処 |
|---|--|--|
| 充電用ACアダプターを本体の充電用ACアダプター差し込み口に差し込んでも、充電サインランプが点灯しない | 充電用ACアダプターの電源プラグが、電源コンセントから抜けている 本体の充電用ACアダプター差し込み口に異物が入り、接点不良を起こしている | 充電用ACアダプターの電源プラグを電源コンセントに差し込む 本体の充電用ACアダプター差し込み口から異物を取り除く |
| 「メインスイッチ」を引き込んでも、回らない | バッテリーが消耗している | バッテリーを充電する |
| 「メインスイッチ」が引き込めない | 「安全ロックスイッチ」を押していない | 「安全ロックスイッチ」を押しながら、「メインスイッチ」を引き込む |
| 充電してもフル充電しない、または、フル充電しても使用時間が短い | バッテリーの寿命が尽きた 本体の寿命が尽きた | 新しい製品をご購入ください 新しい製品をご購入ください |
| ブレード（刃）の切れ味が悪くなった | ブレード（刃）が磨耗している ブレード（刃）が割れたり、欠けている | 充電用ACアダプターの電源プラグを電源コンセントに差し込む 本体の充電用ACアダプター差し込み口から異物を取り除く |

| 症 状 | 原 因 | 対 処 |
|---------------------|------------|--|
| 噴霧器（別売）の噴出口から散布できない | 噴出口が詰まっている | 噴出口の部品を取り出し、洗淨する  |

- ☞ 噴出口の部品は取り出しにくい場合があります。中の部品を紛失しないように十分ご注意ください。
- ☞ 部品を取り出す際、ボールの奥の黒いゴムが取れる場合があります。部品を戻す際は、ボールを入れる前に本体に黒いゴムをセットしてください。

修理を依頼するときは

- ◆ 『故障かな?と思ったら』を読んでもご不明な点があるときは、お買い求めの販売店または弊社コールセンターフリーコールまでお尋ねください。
- ◆ 修理を依頼されるときは、お買い求めの販売店またはボッシュ電動工具サービスセンターにご相談ください。
- ◆ この製品は厳重な品質管理体制の下に製造されています。万一、本取扱説明書に書かれたとおり正しくお使いいただいたにもかかわらず、不具合（消耗部品を除きます）が発生した場合は、お買い求めの販売店または、ボッシュ電動工具サービスセンターまでご連絡ください。弊社で現品を点検・調査のうえ、対処させていただきます。お客様の使用状況によって、修理費用を申し受ける場合があります。あらかじめご了承ください。

コールセンターフリーコール  0120-345-762

土・日・祝日を除く、午前9:00～午後5:30

※携帯電話からお掛けのお客様は、TEL. 03-5485-6161 をご利用ください。

コールセンターフリーコールのご利用はできませんのでご了承ください。

ボッシュ株式会社ホームページ <http://www.bosch.co.jp>

ボッシュ電動工具サービスセンター

〒360-0107 埼玉県熊谷市千代39

TEL 048-536-7171 FAX 048-536-7176

ボッシュ電動工具サービスセンター西日本

〒811-0104 福岡県糟屋郡新宮町の野741-1

TEL 092-963-3486 FAX 092-963-3407


お手入れと保管



- ◆ 不意の作動によるけがの発生を防ぐため、「メインスイッチ③」に指が掛からないように注意して、お手入れしてください。

クリーニング

- ブレードの両面、ブレードとハウジングの間に付着した葉くずなどをブラシなどで落とす
- 乾いた、柔らかい布で本体の汚れをふき取る

 変色の原因になるベンジンなど、溶剤を使わないでください。



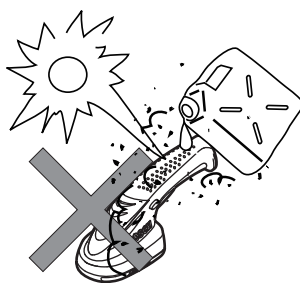
保管

● 機械油を塗布する

ブレードがさびないように、ブレードに機械油を塗布し、ブレードカバーを取り付けて保管する。

● 使った後は、きちんと保管する

- 子供の手が届くところ、または錠が掛からないところに置かない。
- 風雨にさらされたり、湿度の高いところに置かない。
- 直射日光が当たったり、車中など高温になるところに置かない。
- ガソリンなど、引火性が高いものの近くに置かない。



保
お
手
入
れ
と
管